

平成27年度行政事業レビューシート

(内閣府)

事業名	森林整備事業に必要な経費			担当部局庁	内閣府 沖縄振興局			作成責任者	
事業開始年度	平成23年度	事業終了(予定)年度	終了予定なし	担当課室	参事官(振興第二担当)			参事官 前原 浩一	
会計区分	一般会計			政策・施策名	43 沖縄における社会資本等の整備 (政策12-施策③)				
根拠法令(具体的な条項も記載)	沖縄振興特別措置法第105条第1項 森林法第193条 森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法第5条			関係する計画、通知等	沖縄振興計画、沖縄振興基本方針、森林・林業基本計画、全国森林計画、地域森林計画(沖縄北部、沖縄中南部、宮古八重山)、市町村森林整備計画				
主要政策・施策	沖縄振興			主要経費	公共事業				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	森林は、林産物を供給するとともに、土砂流出防止や水資源の涵養等の多面的機能を有しており、これらの諸機能を維持・高度に発揮するために、森林の整備を県の地域森林計画や市町村森林整備計画に基づき計画的に推進する。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	森林の有する多面的機能が維持・高度に発揮されるよう、植付け、下刈り、除伐、間伐等や松くい虫被害にあいにくい山林への改質・改良を実施する。(補助率2/3等)								
実施方法	補助								
予算額・執行額(単位:百万円)			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	261	317	270	275	320		
		補正予算	288	70	-	-			
		前年度から繰越し	9.6	288	236.6	86.8			
		翌年度へ繰越し	▲288	▲236.6	▲86.8	-			
		予備費等	-	-	-	-			
	計		270.6	438.4	419.9	361.8	320		
	執行額		268.6	383.1	327				
執行率(%)		99%	87%	78%					
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 30年度	
	国土を守り水を育む豊かな森林の整備及び保全	市町村森林整備計画等において水源涵養機能維持増進森林等に区分された育成林のうち、土壌を保持し、水を育む機能が良好に保たれている森林の割合	成果実績	%	-	-	72.7		
			目標値	%	-	-	74.4	77.8	
			達成度	%	-	-	97.7%		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 30年度	
	森林の多様性の維持増進	育成複層林へ誘導することとされている350万haの育成単層林のうち、育成複層林へ誘導した森林の割合	成果実績	%	-	-	1		
			目標値	%	-	-	1.2	2.8	
			達成度	%	-	-	83.8%		
成果目標及び成果実績(アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	24年度	25年度	26年度	目標最終年度 30年度	
	森林資源の循環利用の促進	森林施業の集約化や機械化に必要な路網等の林業基盤の整備により、木材の安定的かつ効率的な供給が可能となる育成林の資源量	成果実績	千万m ³	-	-	137		
			目標値	千万m ³	-	-	136	154	
			達成度	%	-	-	100.7%		
成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							<input type="checkbox"/> チェック		
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標				単位	24年度	25年度	26年度	27年度活動見込
	森林施業面積(ha)	活動実績	ha	34	58	36			
		当初見込み	ha	40	40	40	40		
単位当たりコスト	算出根拠				単位	24年度	25年度	26年度	27年度見込
	年度執行額(国費)/造林面積			単位当たりコスト	百万円	7.9	6.6	9.1	9.1
				計算式	国費/造林面積	269/34	383/58	327/36	362/40
内訳(単位:百万円)	費目	27年度当初予算	28年度要求	主な増減理由					
	森林環境保全直接支援事業費補助	239	281						
	環境林整備事業費補助	36	39						
	計	275	320						

事業所管部局による点検・改善					
項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。		○	広く県民のニーズがある事業であり、適確に反映した事業である。	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	適切な役割分担の下、事業が実施されている。	
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。		○	森林の持つ多面的機能の発揮等を図るものであり、高い優先度等を持った事業である。	
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	沖縄県、市町村において入札等を実施し、また必要に応じて実施状況調査が行われている。	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	受益者は県民であり、負担関係は妥当である。	
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。		○	毎年度、施工規模、施工条件、資材価格などが違うが、コストの縮減に努めている。	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	支出先は、不必要な団体は経由していない。	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	予算の定められた範囲で真に必要な事業を実施している。	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-		
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか		○	リサイクル材を用いた資材の使用などによりコスト削減を行っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか		○	概ね目標を達しており、目標に対し実績は見合っている。	
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	植栽、保育等の管理により、森林の多面的機能が維持され、十分に活用されている。	
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績は、当初見込みの通り実施している。	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	国土の保全、水源の涵養、生物多様性の保存等の多面的機能を十分に発揮している。	
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省・部局名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	本事業は、国土の保全や水源の涵養といった水土保全機能、生物の生息・生育の場としての生態系を保全する機能及び林産物を供給する機能等の森林の持つ様々な多面的機能を発揮させるものである。 本事業は、沖縄振興計画における「第3章基本施策 3 希望と活力にあふれる豊かな島を目指して (7)亜熱帯性気候等を生かした農林水産業の振興力 亜熱帯・島しょ性に適合した農林水産業の基盤整備」に係る施策として、着実に事業が推進されている。			
	改善の方向性	引き続き農林水産省と連携し、事業の進捗状況を的確に把握した上で、本事業の推進に努めて参りたい。			
外部有識者の所見					
総括部分において、農林水産省と連携していると書かれている。この点に関連し、そもそも内閣府と農水省との間において、いかなる方針に基づき、どのような役割分担、あるいは連携等を図っているのかということについて、記述可能な範囲で、「関連事業」の記述箇所に説明をさせていただいてもよいだろう。					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	事業実施省庁と連携し、事業の有効性・効果について適切に検証すること。 また、事業の進捗状況を的確に把握し、執行実績を適切に概算要求に反映させること。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	沖縄振興予算の仕組み(内閣府の役割、事業実施省庁との連携)について、備考欄に記載した。 今後の事業の推進に当たっては、事業実施省庁と連携し、事業の進捗状況を的確に把握した上で、推進して参る所存。				
備考					
内閣府においては、沖縄振興を目的とする事業のうち公共事業を中心とする関係事業の全体的な把握、事業相互間の進捗調整、計画に沿った事業の推進を図るため、これらの事業の経費を内閣府に一括計上し、これを事業執行官庁に移し替えて執行する事により、計画実施について効果的な総合調整を行っている。					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	0108	平成23年度	0108	平成24年度	0108
平成25年度	0066	平成26年度	0063		

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A. 沖縄県			E. 国頭村森林組合		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	県有林の森林整備(下草刈り、除間伐等)	26	事業費	受託した市町村有林の森林整備(下草刈り、除間伐等)	107
	事業費	事業計画箇所等の不発弾等磁気探査	17			
	補助金	市町村有林の森林整備に対する補助	274			
	補助金	私有林の森林整備に対する補助	2			
	指導監督費	市町村に対する指導監督に係る経費	8			
	計		327	計		107
	B. 国頭村			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	市町村有林の森林整備(下草刈り、除間伐等)	107			
	計		107	計		0
	C. 沖縄北部森林組合			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	事業費	受託した私有林の森林整備(下草刈り、除間伐等)	2			
	計		2	計		0
D. 沖縄北部森林組合			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
事業費	受託した県有林の森林整備(下草刈り、除間伐等)	15				
計		15	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					<input type="checkbox"/> チェック	

支出先上位10者リスト

A. 沖縄県

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄県	県有林の森林整備、市町村有林の森林整備に対する補助、私有林の森林整備に対する補助、市町村に対する指導監督	327	-	-

B. 市町村

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国頭村	村有林の森林整備	107	-	-
2	宮古島市	市有林の森林整備	62	-	-
3	名護市	市有林の森林整備	50	-	-
4	石垣市	市有林の森林整備	27	-	-
5	渡嘉敷村	村有林の森林整備	6	-	-
6	座間味村	村有林の森林整備	6	-	-
7	大宜味村	村有林の森林整備	5	-	-
8	金武町	町有林の森林整備	4	-	-
9	伊平屋村	村有林の森林整備	2	-	-
10	南大東村	村有林の森林整備	1	-	-

C. 森林組合

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄北部森林組合	私有林の森林整備	2	-	-
2	沖縄県森林組合連合会	私有林の森林整備	0	-	-

D. 森林組合、民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄北部森林組合	県有林の森林整備	15	4	99%
2	国頭村森林組合	県有林の森林整備	8	4	98%
3	(有)シグマ技研	不発弾事前探査	3	6	97%
4	八重山森林組合	県有林の森林整備	3	3	98%
5	有限会社 基技研	不発弾事前探査	3	6	95%
6	(株)カイケンエンジニアリング	不発弾事前探査	2	6	97%
7	(有)三慶技研	不発弾事前探査	2	6	98%
8	(株)沖縄共同技研	不発弾事前探査	1	6	95%
9	(有)日章技研	不発弾事前探査	1	6	97%
10	(有)マツノ測研	不発弾事前探査	1	6	93%

E. 森林組合、民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国頭村森林組合	国頭村有林の森林整備	107	2	99%
2	宮古森林組合	宮古島市有林の森林整備	62	1	97%
3	沖縄北部森林組合	名護市有林の森林整備	50	1	99%
4	八重山森林組合	石垣市有林の森林整備	27	1	99%
5	(有)金城園芸	渡嘉敷村有林の森林整備	6	3	98%
6	沖縄北部森林組合	大宜味村有林の森林整備	5	1	98%
7	(有)ナカムラ造園土木	金武町有林の森林整備	4	3	97%
8	沖縄北部森林組合	伊平屋村有林の森林整備	2	1	99%
9	八重山森林組合	与那国町有林の森林整備	1	1	98%
10	沖縄北部森林組合	今帰仁村有林の森林整備	1	1	91%

支出先上位10社リスト欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙3】に記載

チェック